

林業構造改善事業

参千四百万円を消化

し水谷林道の開設など

林業の振興によりて、山村における経済の「ひずみ」を是正しよう」と本年度より始められた林業構造改善事業は、生産基盤の整備事業としての二ヶ年継続による水谷林道の開設を始め、造林施設や、樹苗生産施設の設置など、参十四百万円による初年度事業に着手した

本年度は千四〇〇Mを
延長千七〇〇Mを開設

で、本紙をもつて、お知らせした
るの林業構造改善事業は、ダム調査
における観光開発や、中竜地域にお
ける広域地質構造調査などの地下資源
と共に、村再建築の一つにあげられ
本年度より三年継続事業として始
れた。経営基礎の充実や、生産基
盤構築、日用品販賣店の起業等



コンクリート橋一ヶ、巾員三Mの川合地係における水谷林道を二千七百萬

かねて日本消防協会および消防庁において計画中であった、全国消防操法大会は、きたる十月十五日、東京都駒沢オリンピック公園硬式野球場予定地において開催されることになった。

するもので、この種の全国大会が開催されるのは始めてのことであり、その成果が期待されている。

出場隊数は、都道府県ごとに消防ポンプ自動車または可搬動力ポンプのいずれかの一隊で、福井県は可搬動力ポンプの部に出場することに決定された。その代表に和泉村消防団が選抜されたが、消防団においては代表チームの

福井県代表 (ボンボウガ)に選抜さる

消防技術の向上と士気の高揚に期待

林業就業者の生活基盤
つつ、生産性ある和泉
一人一人と村、あるい
の経済のアンバランス
うとするものである。

百M、うち千四百七十M（鋼橋一ヶ所

▼ 交通災害共済に加入しよう

広報
いすみ

発行所
福井県大野郡
和泉村

(昭和43年9月1日現在)

3人
0人
18人
55人
3.090人
1.631人
1.459人
912世帶

村の面積

1. 今月も台風のシーズンとなりました。
①毎年の経験を生かして被害を最少限度にくい止めましょう。
①お互に協力して気の毒な人の出ない様に助け合いましょう。
①台風情報に注意し充分な準備をしておきましょう。

第三次（朝日地係）用地買収測量始まる

収は、第一次（下山地係）或第二次（倉地係）についてオ三次用地買収の測量が開始された。第一次下山用買収は、荒島トンネル（荒島附近路）その他工事・延長五、二五七M）出

これは朝日トンネル出入口より約七百メートル間にについて行なわれ、国道一五七号線の整備と共に村再建の基礎をなすものとして軌道センター地点など、その青写真が待たれている。

一方森林組合が主体となる資本整備事業の高度化事業においては、素材栽培生産施設設置の（二百七十九万二千円）マイクロバス購入にともなう造林施設の設置（二百三十三萬円）樹苗生産施設設置の（二十七万一千円）などによってより、この外早期育成林業経営の促進事業における石徹白杉の新植（七十五万九千円）さらに協業の推進事業（四十五万六千円）などがあり、総額六百六十一万八千円の初年度における事業内容とされている。

（写真は豪音を山間にこだまさせ切り進むブルドーザー水谷において）

越美北線延長工事にともなう用地買収は、オ一次（下山地係）オ二次（板倉地係）についてオ三次用地買収の為の測量が開始された。オ一次下山用地買収は、荒島トンネル（荒島附近路盤その他工事・延長五、一五七M）出口より九頭龍川オ三橋梁にいたる百三十メートル間を四十一年に、又四十二年には下山トンネル（下山附近路盤その他工事延長一、八五七M）出口より朝日トンネル入口までの買収をそれぞれ

終り、今回の測量が始められたもので、これは朝日トンネル出口より約七百メートル間にについて行なわれ、国道一五号線の整備と共に村再建の基礎をなすものとして軌道センター地点など、その青写真が待たれている。

訓練に励んでいた。

消防団将来の發展に意義深いものがあります。

これを契機として今後尚一層の消防技術の向上と選手諸君が晴れの桧舞台において全国代表に福井県和泉村消防団を印象づけるような活躍を期待するとともに健斗を祈りたい。

100

吾等の念願 村の問題について

▼台風のシーズンです。万全を期そう

複式指導研究委員会開かる

七・八日 教育センターで

八月七、八日の二日間にわたって、和泉教育センター（福井県嶺北へき地）で複式指導研究委員会が開かれた。若狭方面から、丹南地方からと県下各地から日頃、複式学級により組んでおられる先生方、十四名と県教委指導課仲村指導主事、若狭支局の宮田指導主事、当センターの佐々木指導主事、それに自主的な参加者として後野分校の三人の先生など二十名が参加して行なわれた。

オ二回目の会合であつたが、各委員から一学期中の研究課題であつた指導計画、実践記録の膨大な資料が提出され、二日間では充分検討しつくされた。いろいろであつた。

オ二日目は、徳本教育長の歓迎の挨拶に始めて、グループ討議の結果の発表、理科、国語についての話し合い、その場で教科別に分れてのグループ討議が行なわれた。

オ二日目は、徳本教育長の歓迎の挨拶に始めて、グループ討議の結果の発表、理科、国語についての話し合い、その後の研究課題についての確認が行なわれ、十一時半閉会した。

「問」国民健康保険税の特殊的性格についてお伺いします。

〔答〕①目的税としての特異性
保険税は、国民健康保険を要する費用に充てるための目的税であつて、国民健康保険が疾病、負傷等の偶發的な保険事故について保険給付を行なうものであり、相互共済の精神に基づいて行なわれているもので目的税としての特異性を有しています。

②応能原則と応益原則
租税は一般に税率に応じて課するという原則があり

その典型的なものが村民税の所得割であります。

民健康保険は均一で偶發的な保険事故に対し、いわゆる保険により救済することを目的としているので保険税の賦課方法について受益の程度を考慮しなければなりません。

このような見地から保険税は応能原則と応益原則の二本立て算定する方式がとられています。

すなわち、保険税の課税方式のうち所得割および資産割は応能原則によ

り、あるいは療養費等の債権行使等について世帯主義をとつてのことと、老令者、幼児等の所得のない者も被保険者となつて保険給付を受け

かつて応益原則に基づいて負担を求めていたこと、保険給付とい

う受益の内容からみて結局は世帯全員の経済効果となつて現わること

また世帯主の立場、責任ということ

からも、主たる所得者である世帯主を納税義務者としているのであります。

このように保険税は特殊な性格を有しております。

進む林道網の整備

前坂林道開設さる

山林資源を開発しようとして、昨年六月に着工された林道朝日前坂線がこのほど完成した。

これは、林業構造改善事業と共に、林道網の整備によって、林業を発展させようとするもので、村造りの重点施

策の一つとして、工事が進められていました。この林道は十七メートルの橋梁を含む延長一、二三〇メートル、幅員四メートルで、これによって開発される山林は、三七〇ヘクタールとされています。

複式学級を有する学校および学級数

種別	本校数	分校数	学級数
小学校	48校	65校	204学級
中学校	5校	4校	9学級

現在、福井県の中での複式学級を有する学校および学級は上記の表の数に達する。

この二〇〇余の学級の指導効果をよりよくするため

に、昨年度は国語の社会、算数、理科の四教科の指導の手びきを作成した。この手びきには、それぞれの教科の複式学級の指導上の留意点と計画例、実践例が掲載されて

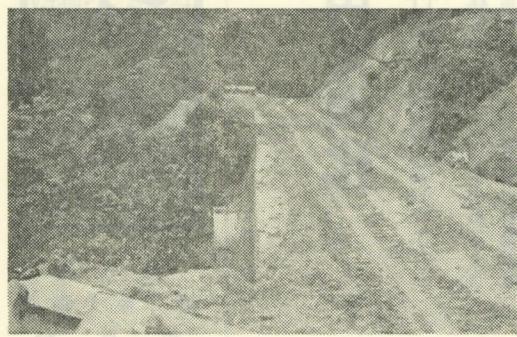
いるが、研究の機会を重ねられず、さ

るに、昨年度は国語の社会、算数、理科の四教科の指導の手びきを作成した。この手びきには、それぞれの教科の複式学級の指導上の留意点と計画例、実践例が掲載されて

いるが、研究の機会を重ねられず、さ

るに、昨年度は国語の社会、算数、理科の四教科の指導の手びきを作成しようということに、なつて

なつて、八日までの宿泊研究委員会は、今年



選挙人名簿縦覧

九月八日より十四日まで

インフルエンザ予防特別対策について

選挙人名簿九月登録の申出は「九月一日」までにと、本紙八月号でお知らせしたとおりであります。この手続きをされた方については、選挙管理委員会で、選挙資格などを調査し、九月七日までに選挙人名簿に登録すべきかどうかの決定を行ない、九月八日から十四日まで、登録決定者の名簿を役場で縦覧します。この登録決定に不服のある方は、縦覧の期間中に限つて異議

の申出をすることができます。

インフルエンザの流行は、これが直

接間接の原因となつて多数の死者を生ぜしめる等国民生活に甚大な影響を与えるものである。本年も特別対策として流行前に小学校中学校幼稚園及び保育所の児童に対し一齊に予防接種を実施し流行を未然防止を図ると共に一般村民の予防接種を実施する九月十日に完了予定



の申出をすることができます。

インフルエンザの流行は、これが直

接間接の原因となつて多数の死者を生ぜしめる等国民生活に甚大な影響を与えるものである。本年も特別対策として流行前に小学校中学校幼稚園及び保育所の児童に対し一齊に予防接種を実施し流行を未然防止を図ると共に一般村民の予防接種を実施する九月十日に完了予定

の申出をすることができます。

インフルエンザの流行は、これが直

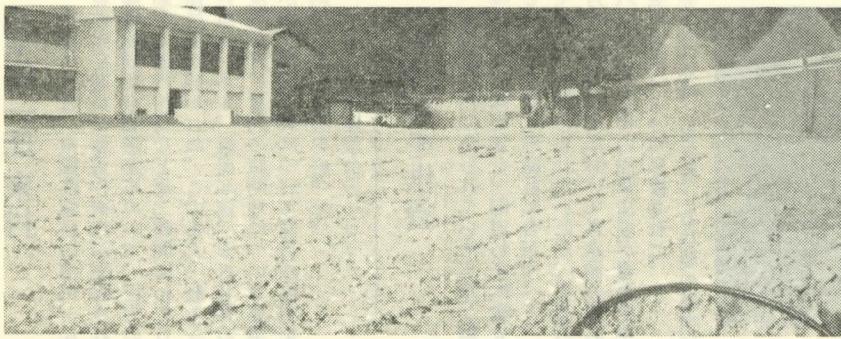
接間接の原因となつて多数の死者を生ぜしめる等国民生活に甚大な影響を与えるものである。本年も特別対策として

流行前に小学校中学校幼稚園及び

保育所の児童に対し一齊に予防接種を実施し流行を未然防止を図ると共に

一般村民の予防接種を実施する九月

十日に完了予定



サラリーマンの奥さん

あなたも年金が必要です！

公的年金制度に加入している者の配偶者を中心とした国民年金任意加入を促進するため、九月三十日までを促進月間としていますのでこの機会にサラリーマンの奥さん達に国民年金に加入することをお進めします。

⑨ 売り手の奥さん達は、ご主人が勤め先で厚生年金や共済組合などに自由であります。加入が自由だからといって、それでよいというわけではなく、国民が皆、年金の体制下にありながらサラリーマンの奥さん達は自分名義の年金がないため、老令、廃疾になつたとき、あなたの保障はあります。次に加入していない場合と加入している場合の相違について述べてみましょう。

◎任意が入ったとき
三十四才以下の人は、月二百円、三十五才以上の人には、月二百五十円と他の年金制度に比べて非常に低い保険料を納めることによって、老令になつたときには障害年金、不幸にして一家の

「校庭整備着工」

朝日小学校
大納幼稚園

校舎新築工事のため、長い間校庭が使用できず、屋外における運動に子供たちは不便を感じ、一日も早い整備を望まれていたが、このたび朝日小学校校庭二四四平方メートル、大納幼稚園九六〇平方メートルが総工費三〇〇万円で整備計画ができ、業者の選定も終つて八月五日より着工、目下急ピッチで早期完成を目指している。

國体開催を前に面目を新たにした校庭がつぎつぎに完成し、待望久しき学童たちは新学期から、山々にこだまする歓喜の声も高らかに、秋空高く体育のみのりをあげることであろう。

(写真は整備中の朝日小学校校庭)

みんなで育てよう小さな善意



(写真はにぎわう箱ヶ瀬橋周辺)

(写真はダム設置のいきさつをきく一行)

一転してダム完成による減水河川敷に姿を見せた奇岩怪石は、当村の風致保護上、永久に自然の姿で存置したいと熱望しているのに、依然県は採石許可を出して日々大量にその姿を消させている。何たることか、観光地として今後の村造りに懸命の努力をしている村民は、観光の基本的状件である道路の整備と、自然環境の保護を現在逆に荒廢させて行くことに少なからず憤りを感じていいる。

少くとも地元からのお願いは常時現場を見て、必要やむを得ない陳情であることを見識してほしい。中央優先もよくわかるが、辺地放任など上意下達だけの政治は封建的暴力であると言えう人もある。日蔭の悩みを理解し強方に、県政に反映されるよう切望してやまない。

九頭龍ダム群のすべてが完成し、今や電発さんは所期の目的を達成して遠からず次の事業所へ移動しようとしている。公共事業の名のもとに村の大部分を失ない、耕地を縮少された我が村はやむなく再建の道を求めてその方策を樹立し、小村ではあるがそれなりの努力を払いつたが、町村に与えられた行政力だけで善処できない再建事項も数多くある。

中でも国道、県道の改良、河川敷の保護などは目下つき当つている大きな壁である。国、県と共に再建の歩を進めるべきであるが、現在県は國体とその関連事項以外は仕事と解しないかの感を与えている。国道一五七号線の拡張舗装の進捗速度を見ても、県道石徹白線の悪路状況を見るにつけても一層その感が深い。殊に石徹白線の場合殆んど廢墟に近い放任状態でいうこと

「こだま」

和泉の苦惱

中心である夫が死亡したときには、夫が加入していた年金制度の遺族給付と合せて、国民年金から母子年金等が支給されて、苦しくなる生活が救われることとなります。

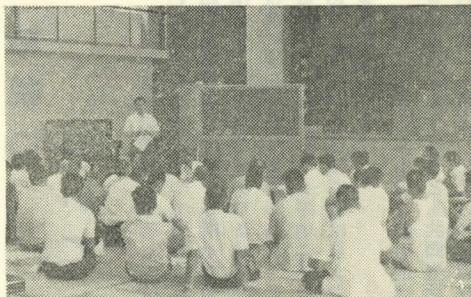
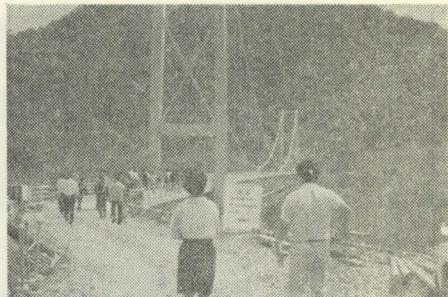
◎もし、任意加入しなかつたときは自分名義の年金がどの年金制度からも支給されず、また、ことし五十七才以下の人には、七十才以上の人に対し支給されている老令福祉年金も支給されません。

サラリーマンの奥さん等は、国民年金に加入する義務はなくとも、ぜひ加入して老後や廃疾のときにそなえてほしいのです。

去る七月二十七日、和歌山県日高郡龍神村総合開発審議会の一行六十名が、県営ダム建設計画にともなう先例地視察のため本村をおとづれた。

一行は朝日小学校において、宇野助役からダム設置のいきさつ、奥越電源開発の概要と今後の村造りなどについて、又尾崎議長（水没対策委員長から）は、補償交渉の経過などについての説明を聞いたあと、次の先例地である京都府南山城村における高山ダムに向つた。

このところ、各地からダム見学を兼ねた先例地の視察や、観光客が増加し、土曜から日曜にかけて大ざな人造湖をぐるめの大橋周辺を、にぎわしている



福田一氏來村

八月十二日、衆議院議員の福田一氏並に県会議員の藤堂作衛氏が来村され農業協同組合会議室において、世界の動きと国内情勢など約二時間にわたり座談会が開かれた。このあと一般より只越トンネル、越美北線、ダム名称の変更など、村内の諸問題について要望があつた。これについて同氏は協力を約束され座談会を終つた。

無縁仏を供養

この程村内に祭られていた不幸な怨霊を、國道わきに建立されたつある穴馬総社に合祀すべく、その工事が進められていたが、去る八月十日同社境内において各宗派の僧侶八名を招き、その慰靈法事が電源開発会社の手によつて厳修された。
(写真は無縫仏を供養する法要の模様)



政治経済の顔の向けようが、京阪商験の開発が優先して来た。是はただ単に都会中心という訳ではない。福井県の一边倒に傾いている証拠である。

この事は、奥越人のわれ／＼のひがみではない。試みに今年八月三日の福井新聞の報道記事をあげてみよう。

その記事とは、同日新聞二頁に「搖らぐ県総合開発計画」の標題で、「国大平洋側に偏重」の見出しで、その中に次のように言っている。

「政府試案では、本県は中部圏に属する。しかし県総合開発計画では「社会的経済的基盤は、近畿圏とのつながりのうちに発展している」としている。

私の希望



わ れ ら の 主 張

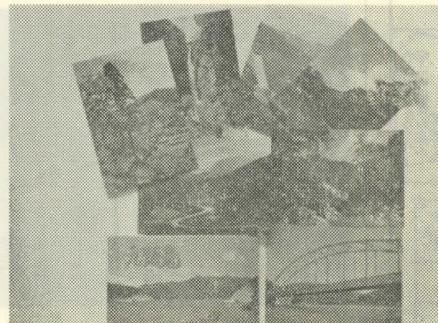
我が福井県の開発は、何事によらず福井—鯖江—武生—敦賀のルート、即ち北陸線と国道八号線に沿うたルートの開発が優先して來た。是はただ単に都會中心という訳ではない。福井県の政治経済の顔の向けようが、京阪商圈一辺倒に傾いている証拠である。

ただわれくと国や北陸圏との違いは、國や北陸圏は福井県を中部圏（中京商圏）に決定しようとするのに対し、吾々は、福井県は京阪商圏一辺倒では駄目だから、半分は中京商圏に眼を向けてなさい（片や京阪、片や中京と、その中に儲けなさい）と主張するのである。福井県が京阪一占張りで、その開発は北陸線と八号線を優先して、和泉村を通じて越美線と一五七号線を開発しなかつた誤謬は、和泉村の主張によって是正されなければならない。

納税が国民の義務であること位は、いま時の人は皆わかつて居るけれども此の義務を果して行く心構えについて必ずしも一様ではありません。どの税金に限らずいつもきちんと納める方もあるれば、いつも滞納になる方もありますが、大体顔ぶれはきまつている様なものです。

納税について

(写真は 絵はがきの見本)



あとがき

期に割ってあるので納期が年度の始めに集中した場合は、貯金の繰越残高の少なかつた方の税金は納期に税額だけの積立てが出来ぬ場合もあり納税できぬ事も生じますから出来れば月割額以上づつを積立てていただくとよいと思
います。

立秋、四季を通じて最も快適な時であり、身も心も引きしまる感じがする、さわやかな立秋の季節である。

初秋、中秋、晚秋と和泉の秋は一年で最も美しく、楽しい時期である。退した体力の快復につとめ、それぞれの職場における健斗を祈りたい。

のは止むを得ぬものと御理解いただき
今後納税に御協力をお願い致します。

色どる秋の紅葉などがおりこまれてお
り、訪ずれる観光客に好評を博されて
いる。

つづりますが、これは村民各位の納税についての自覚のあらわれであり、又村民生活が豊になってきた結果でもあるうと思しますけれども、一面また納税貯蓄組合によつて予め納稅準備としての積立てが行はれてゐる為でもあります。